2 望ましい生活環境

私たちの関心は 生活にかかわる5つのことです

円卓会議では、これからのまちづくりを検討するに当たって、生活者の視点で望ましいまちとは何かを考えました。拡大期のまちづくりに必要であった基盤施設や社会施設の整備を中心にするのではなく、市民生活に身近な環境の整備や地域文化の質の向上を中心に置き、市民懇談会や市民広聴会で寄せられた意見や提言を「自然・緑」、「環境」、「移動」、「都心・交流」、「資源再生、歴史・文化」の5つの論点に絞り、検討しました。そして、それぞれに目標を設けた上で、私たち市民はどんな暮らしがしたいのか、私たちにとって望ましい生活のシナリオとはどんなものかをまとめました。

5つの関心

〈論点〉

〈目標〉

① 自然・緑

自然を次世代に残したい。
市街地の中にも生態系をつくりたい

② 環 境

公害の歴史を再認識し、
地球環境にやさしいまちをつくりたい

③ 移 動

人が主役・だれもが移動できる
まちをつくりたい

④ 都心・交流

みんなが交流し、わくわくする
中心市街地をつくりたい

⑤ 資源再生、歴史・文化

四日市の貴重な資産を大切にし、
循環型社会を目指したい